

陽気のこころ

天理教

THE LINK O

「陽気ぐらしの天理教①」

皆様、毎日をいかがお過ごしでしょうか。明るく楽しい毎日でしょうか。それとも暗い、憂鬱な毎日でしょうか。すべての人々は明るく楽しい毎日であることを望み、日々を過ごしていることだと思います。しかし、今の世の中ではなかなか自分が望んでいるようにはいかないのではないのでしょうか。

では自分の思い通りのことができるのであれば、人は皆、幸せなのではないでしょうか。もし人間一人ひとりが自分の思い通りの毎日を過ごしたとしたら、一体どんな世の中になるとと思いますか。自分さえ良ければ他の人はどうなってもいい、というような身勝手な毎日になりかねないのではないのでしょうか。そういった過ごし方は、知らず知らずの内に他の人々の心を傷つけたり、苦しませるようなことになり、やがては自分自身が傷つき、苦しまなければならない結果になるかもしれません。

では、幸せな毎日とはどんな毎日なのでしょう。私の信仰する天理教では陽気ぐらしということを教えて下さっています。陽気ぐらしとは、陽気な心、すなわち、明るく勇んだ心で日々を暮らすことです。その中でも、他の人々と共に喜び、共に楽しむということが大切なのです。

私たちの神様は、人間が陽気ぐらしをするのを見て、共に楽しみたいと思いつかれ、人間を創り、この世をはじめたと聞かせていただきます。私たち人間の生きる目的は陽気ぐらしをすることであり、人の幸せは日々の暮らしの中にあります。しかも物やお金、地位、名誉などといった、自身以外の要因にあるのではなく、日々を暮らす自分自身の心にあると、教えて下さっています。

神様は、人間をお創り下さる時に、一人ひとりに心の自由を与えて下さいました。身体は神様からのかりものでありますが、心だけは自分のものであり、自由に使うことをお許しになったのです。神様は、人間が陽気ぐらしをするために自分自身の心を使うことを望まれたのですが、人間は人のため、世のために心を使うことを忘れ、いつしか、自分さえ良ければいいといった、身勝手に、陽気ぐらしには程遠い心遣いをするようになり、家庭不和、いがみあい、そして争い事を招く結果となったのです。陽気ぐらしとは、他の人々と共に喜び、共に楽しむところに現れてくるものなのです。

人の幸福は、その境遇や外見によって定まるのではなく、すべては銘々の心の持ち方によって決まるのです。そして何よりもまず、私たちは神様から身体をおかりし、神様の御守護によって生かしていただいているということを忘れず、皆がそのことに気付いて感謝し合い、互いにたすけあって暮らすというところに、陽気ぐらしが現れてくるのではないのでしょうか。

今、心が曇って悩んでいる方がおられましたら、どうかお近くの天理教の教会をお尋ね下さい。そして神様のお話を聞いて下さい。きっとその日からあなたの心の持ち方が変わります。